

喜多方市国土強靱化地域計画（案）に対する  
意見等の概要と市の考え方

受付 番号	意見等の内容	意見等に対する市の考え方
1	<p>私が提案したいのは、安全衛生のリスクアセスメントという手法を取り入れてみたらどうかということです。</p> <p>ご存じの方も多いと思いますが、リスクを点数化して、見える化する手法です。例えば、被害の重篤度、被害が起こる可能性、被害が起きる頻度など、高い順に5点、4点、3点、2点、1点と評価していき、対策をすることによりどれだけリスクが軽減されるか、再度、5点、4点、、、と評価するものです。</p> <p>逆に対策をしなければ、潜在的なリスクがそのままになる、と検証することができると思うのですがいかがでしょうか。</p> <p>対策前と対策後の比較検証です。自然災害については、安全衛生の考え方がなじまないところがあるのかもしれませんが、一考の余地はあるように思います。</p> <p>震災時に原発が津波対策の防波堤の高さの指摘があったのに、対策がなされていなかったところは、記憶に新しいところです。</p> <p>可能な限り、考えうる対策を検証する上でも、有効ではないかと考えます。</p>	<p>ご提案いただきありがとうございます。ありがとうございました。</p> <p>労働安全衛生法に基づき実施されるリスクアセスメント評価につきましては、事業所にある危険性や有害性の特定、リスクの見積り、優先度の設定、リスク低減措置の決定の一連の手順を踏むことにより、事業者が、その結果に基づいて適切な労働災害防止対策を講じることができる有効な手法であると認識しております。</p> <p>本計画では、掲載している推進方針の項目は、各担当課が策定している分野別事業計画において事業が評価され、リスクが高い項目が本計画に係る重点事項として掲載されているものとなっております。</p> <p>このため、現状においては各分野別事業計画において採用している評価手法が異なっているところですが、ご提案いただきましたリスクアセスメント評価手法を含め有効な評価方法について、他市町村の事例や総合計画との整合を図りながら、今後の策定・改訂作業に活かして参りたいと考えております。</p>